

## 6 第6回宿題解答

5(4) まず,  $M(s)$  の状態を  $x_M$  とおくと, その状態方程式は

$$\begin{aligned}\dot{x}_M &= (A + B_2F + LC_2)x_M - Ly + B_2\eta \\ u &= Fx_M + \eta \\ \xi &= -C_2x_M + y\end{aligned}\tag{1}$$

と書ける.  $N(s)$  の状態は  $(x, x_M)$  であるが, より構造の見やすい実現を導くために  $x_M$  の代わりに状態

$$e = x - x_M\tag{2}$$

を用いる. このとき,  $x_M = x - e$  であり,  $u = Fx_M + \eta$  は  $u = Fx - Fe + \eta$  と書ける. これを  $\dot{x} = Ax + B_1w + B_2u$  に代入すると

$$\dot{x} = A_Fx - B_2Fe + B_1w + B_2\eta\tag{3}$$

を得る. 同様に,  $x_M = x - e$  と  $y = C_2x + D_{21}w$  を  $\dot{x}_M$  の式 (1) の右辺に代入すると

$$\dot{x}_M = A_Fx - (A_L + B_2F)e - LD_{21}w + B_2\eta$$

が成立することもいえる. また, 上記二つの式により

$$\dot{e} = \dot{x} - \dot{x}_M = A_L e + B_L w\tag{4}$$

となることが示せる. さらに,  $z = C_1x + D_{11}w + D_{12}u$  に  $u = Fx - Fe + \eta$ , 式 (1) の  $\xi$  に  $x_M = x - e$  と  $y = C_2x + D_{21}w$  を代入することによって

$$z = C_Fx - D_{12}Fe + D_{11}w + D_{12}\eta\tag{5}$$

$$\xi = C_2e + D_{21}w\tag{6}$$

が導出できる. 以上の式 (3)~(6) によって,

$$\begin{bmatrix} \hat{z} \\ \hat{\xi} \end{bmatrix} = N(s) \begin{bmatrix} \hat{w} \\ \hat{\eta} \end{bmatrix} = \left[ \begin{array}{cc|cc} A_F & -B_2F & B_1 & B_2 \\ 0 & A_L & B_L & 0 \\ \hline C_F & -D_{12}F & D_{11} & D_{12} \\ 0 & C_2 & D_{21} & 0 \end{array} \right] \begin{bmatrix} \hat{w} \\ \hat{\eta} \end{bmatrix}$$

が得られた.  $N(s)$  をブロックに展開すると

$$\begin{aligned}N_{11} &= \left[ \begin{array}{cc|cc} A_F & -B_2F & B_1 & B_2 \\ 0 & A_L & B_L & 0 \\ \hline C_F & -D_{12}F & D_{11} & D_{12} \end{array} \right], & N_{12} &= \left[ \begin{array}{c|c} A_F & B_2 \\ \hline C_F & D_{12} \end{array} \right] \\ N_{21} &= \left[ \begin{array}{c|c} A_L & B_L \\ \hline C_2 & D_{21} \end{array} \right], & N_{22} &= 0\end{aligned}\tag{7}$$

となる. ゆえに,  $w$  から  $z$  までの閉ループ伝達行列は

$$H_{zw}(s) = N_{11}(s) + N_{12}(s)Q(s)N_{21}(s)\tag{8}$$

となり,  $Q(s)$  に関してアフィンとなる.

5(6) 単位フィードバック系に存在する伝達関数は以下の四つである。

$$H := \begin{bmatrix} \frac{1}{1+PK} & \frac{P}{1+PK} \\ \frac{K}{1+PK} & \frac{PK}{1+PK} \end{bmatrix}$$

これに  $K = Q/(1 - PQ)$  を代入すると、伝達関数が

$$H := \begin{bmatrix} 1 - PQ & P(1 - PQ) \\ Q & PQ \end{bmatrix}$$

に変わる。 $P = 1/(s - 1)$  が不安定なので、これらの伝達関数をすべて安定化させるには

$$Q, \quad PQ = \frac{1}{s-1}Q(s), \quad P(1 - PQ) = \frac{1}{s-1}(1 - PQ)$$

が安定でなければならない。 $PQ$  の安定条件は  $Q(1) = 0$  であり、よって  $Q$  は

$$Q(s) = \frac{s-1}{s+1}\bar{Q}(s), \quad \bar{Q}(s) \text{ が安定}$$

のように書ける。さらに、 $P(1 - PQ)$  の安定条件は

$$1 - PQ(1) = 1 - \frac{1}{s+1}\bar{Q}(s)\Big|_{s=1} = 1 - \frac{1}{2}\bar{Q}(1) = 0 \Rightarrow \bar{Q}(1) = 2$$

である。以上より  $Q$  は以下の条件を満たさなければならない。

$$Q(s) = \frac{s-1}{s+1}\bar{Q}(s), \quad \bar{Q}(1) = 2, \quad \bar{Q}(s) \text{ が安定}$$